



地盤工学会・早稲田大学・千葉工業大学は、文部科学省「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業 廃止措置研究・人材育成等強化プログラム」の支援の下、『福島第一原子力発電所構内環境評価・デブリ取出しから廃炉までを想定した地盤工学的新技术開発と人材育成プログラム』（2015年度～2019年度）を実施している。今回は、中長期ロードマップに示された廃炉シナリオを踏まえて、より実効性の高い廃炉シナリオの構築と新技术開発、原子力分野の技術者と協働できる新しい地盤工学技術者の育成プログラム「廃炉地盤工学」の創出哲学と具体的方針について講演する。

## 小峯 秀雄

早稲田大学理工学術院教授

9月13日(金) 2019 18:00~19:30

名古屋大学減災館 1階 減災ホール

※事前申込不要・入場無料

# 福島第一原子力発電所の 廃止措置に貢献する地盤工学 ～廃炉地盤工学の創生～



主催：名古屋大学 減災連携研究センター

★お問い合わせ：TEL: (052) 789-3468

※講演の撮影・録音はご遠慮ください。

※駐車場はありません。必ず公共交通機関をご利用ください。

